

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社
 コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小倉 康宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 河内 正美
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

TEL 0277-54-7101

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,816	3.8	223	△32.4	284	172.2	204	85.7
23年3月期第1四半期	9,456	55.0	330	—	104	—	110	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 367百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 103百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	13.67	—
23年3月期第1四半期	7.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	37,945	12,900	33.5	847.69
23年3月期	37,847	12,682	33.1	834.44

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 12,711百万円 23年3月期 12,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,560	△6.0	340	△49.8	320	△11.3	180	△51.4	12.00
通期	38,070	△1.9	700	△26.1	650	1.9	450	△43.7	30.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	15,533,232 株	23年3月期	15,533,232 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	538,063 株	23年3月期	538,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	14,995,181 株	23年3月期1Q	14,996,410 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、円高や材料費の高騰に加え、3月11日に発生した東日本大震災の影響による経済活動の停滞、電力不足等により、厳しい状況が続きました。海外におきましては、アジア地域では減速感は見られるものの中国・インドを中心として景気は引き続き堅調に推移しましたが、欧州および米国において財政問題が発生する等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりました。当第1四半期連結累計期間における売上高は9,816百万円と前年同期と比べ360百万円の増加（前年同期比3.8%増）となりました。新興国市場における価格競争による収益性の悪化等もあり、営業利益は223百万円と前年同期と比べ107百万円の減少（前年同期比32.4%減）となりました。経常利益については、為替差損の減少等により、284百万円と前年同期と比べ180百万円の増加（前年同期比172.2%増）となり、四半期純利益も204百万円と前年同期と比べ94百万円の増加（前年同期比85.7%増）となりました。

事業別のセグメントの業績は、次のとおりであります。

①輸送機器用事業

国内では東日本大震災後の自動車メーカーの減産による受注減や円高の影響を受け、海外においてはアジア市場を中心に販売は好調に推移しましたが、価格競争の激化や材料費の高騰等により採算的には厳しい状況となりました。その結果、売上高は7,384百万円と前年同期と比べ243百万円の増加（前年同期比3.4%増）となりましたが、セグメント利益は155百万円と前年同期と比べ27百万円の減少（前年同期比14.7%減）となりました。

②一般産業用事業

東日本大震災によるサプライチェーン混乱の影響を一部では受けたものの、工作機器業界の回復にも支えられ販売は比較的好調に推移しました。その結果、売上高は1,976百万円と前年同期と比べ55百万円の増加（前年同期比2.9%増）となり、セグメント利益も72百万円と前年同期と比べ3百万円の増加（前年同期比4.5%増）となりました。

③その他

その他では、売上高が455百万円と前年同期と比べ61百万円の増加（前年同期比15.5%増）となり、セグメント利益も24百万円と前年同期と比べ6百万円の増加（前年同期比33.4%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

流動資産は主に、現金及び預金、たな卸資産等の増加により26,550百万円（前期末比470百万円増）となりました。固定資産は主に、外国債券の売却及び保有株式の時価の下落による投資有価証券の減少等により11,394百万円（前期末比372百万円減）となりました。その結果、総資産は37,945百万円（前期末比97百万円増）となりました。

(負債の部)

流動負債は主に、仕入債務の増加等により19,720百万円（前期末比180百万円増）となりました。固定負債は主に、長期借入金の約定弁済に伴う減少等により5,324百万円（前期末比300百万円減）となりました。その結果、負債合計は25,045百万円（前期末比120百万円減）となりました。

(純資産の部)

純資産合計は、当期純利益及び為替換算の影響により12,900百万円（前期末比217百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、東日本大震災により合理的な算定が困難なことから公表しておりませんでした。最近の業績動向を踏まえ、連結業績予想を新たに記載しております。

詳細につきましては、本日（平成23年8月9日）公表の「業績予想に関するお知らせ」を参照してください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,112	6,425
受取手形及び売掛金	12,320	12,324
有価証券	76	76
商品及び製品	2,937	2,811
仕掛品	2,428	2,649
原材料及び貯蔵品	1,300	1,358
繰延税金資産	245	196
その他	834	881
貸倒引当金	△173	△172
流動資産合計	26,080	26,550
固定資産		
有形固定資産	9,017	9,028
無形固定資産	206	169
投資その他の資産		
その他	2,598	2,252
投資損失引当金	△50	△50
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,543	2,196
固定資産合計	11,766	11,394
資産合計	37,847	37,945
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,577	10,737
短期借入金	7,746	7,683
未払法人税等	118	61
賞与引当金	248	97
その他	849	1,141
流動負債合計	19,540	19,720
固定負債		
長期借入金	4,318	4,064
繰延税金負債	472	432
役員退職慰労引当金	381	368
退職給付引当金	73	77
関係会社整理損失引当金	144	143
資産除去債務	23	23
その他	211	215
固定負債合計	5,625	5,324
負債合計	25,165	25,045

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,844	1,844
利益剰余金	10,644	10,699
自己株式	△341	△341
株主資本合計	14,006	14,061
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350	310
為替換算調整勘定	△1,844	△1,660
その他の包括利益累計額合計	△1,493	△1,350
少数株主持分	169	189
純資産合計	12,682	12,900
負債純資産合計	37,847	37,945

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	9,456	9,816
売上原価	8,108	8,513
売上総利益	1,348	1,303
販売費及び一般管理費	1,017	1,079
営業利益	330	223
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	18	18
為替差益	—	68
その他	30	40
営業外収益合計	54	131
営業外費用		
支払利息	43	49
手形売却損	4	3
持分法による投資損失	0	1
為替差損	215	—
その他	16	16
営業外費用合計	280	70
経常利益	104	284
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2
貸倒引当金戻入額	86	—
投資損失引当金戻入額	18	—
役員退職慰労引当金戻入額	1	—
特別利益合計	106	2
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	0	—
投資有価証券評価損	—	0
債務保証損失引当金繰入額	1	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23	—
特別損失合計	25	0
税金等調整前四半期純利益	185	287
法人税、住民税及び事業税	98	50
法人税等調整額	△33	16
法人税等合計	64	67
少数株主損益調整前四半期純利益	121	220
少数株主利益	10	15
四半期純利益	110	204

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	121	220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41	△40
為替換算調整勘定	21	184
持分法適用会社に対する持分相当額	2	4
その他の包括利益合計	△17	147
四半期包括利益	103	367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	90	348
少数株主に係る四半期包括利益	12	19

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,141	1,921	9,062	394	9,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,322	783	7,105	30	7,136
計	13,463	2,704	16,168	424	16,593
セグメント利益	182	69	251	18	270

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	251
「その他」の区分の利益	18
内部取引消去	5
棚卸資産の調整	16
減価償却費の調整	12
全社費用(注)	25
四半期連結損益計算書の営業利益	330

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,384	1,976	9,361	455	9,816
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,226	648	6,875	0	6,875
計	13,611	2,625	16,236	455	16,691
セグメント利益	155	72	228	24	252

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	228
「その他」の区分の利益	24
内部取引消去	△15
棚卸資産の調整	△16
減価償却費の調整	3
全社費用(注)	0
四半期連結損益計算書の営業利益	223

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。